

高校生への奨学金制度

問 人権・同和教育課人権・同和教育係 ☎72-2111

(公財)福岡県教育文化奨学財団の「奨学金制度」は、子どもたちに教育の機会均等を保障するために創られた「解放奨学金制度」の意義と成果を引き継いだものです。

奨学金制度は、子どもたちが経済的な理由により進学を断念したり、中途退学せざるを得なくなったりすることがないように創られたもので、成績による条件がないなど、活用しやすい制度となっています。

貸与額

※返還が必要です。利子・利息はつきません

種類	内容	貸与額		
		通学種別	公立	私立
入学支度金	<ul style="list-style-type: none"> ● 入学金・教科書など、入学時の一時的な学費に充てるために貸与(予約募集のみ) ● 入学時の1回のみ(入学前の3月下旬に貸与) 		50,000円	100,000円
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業料や校納金など、日常的な学費に充てるために貸与 ● 学校・通学種別に応じて、貸与月額を選択(家庭の状況や返還額を考慮しながら、借りる額を選ぶことができる) 	自宅	月額18,000円	月額25,000円
			月額15,000円	月額15,000円
			月額10,000円	月額10,000円
		自宅外	月額23,000円	月額30,000円
			月額20,000円	月額20,000円
			月額15,000円	月額15,000円

募集方法

- 予約募集：高校入学前(中学3年生時)に募集
- ※現在募集中(中学校にお問い合わせください)
- 在学募集：高校在学中に募集
- 緊急募集：高校在学中、家計の急変で奨学金を緊急に必要とする場合、随時申込み

申込先 在籍する中学校、高校

注意事項

- 予約募集、在学募集は年1回のみ実施
 - 保証人1人(保護者可)
 - 貸与終了後6か月後から返還が開始
- 問 教育総務課教育総務係 ☎72-2111
(公財)福岡県教育文化奨学財団
☎092-641-7326

分からないことや心配なことは、在籍する中学校や進学した高校、教育総務課、下記の相談会でお気軽にご相談ください。

奨学金の説明・相談会を開催します

人権教育啓発センターで、奨学金制度や就学支援金制度などの説明・相談を受け付けます。制度の内容や申込書の書き方など、お気軽にご相談ください。

- 日時 8月1日(木)～9日(金)／9時～17時
 ※土・日を除く
 ※8月8日(木)・9日(金)は20時まで受け付けます
 場 問 人権教育啓発センター ☎80-1080



高校奨学金(福岡県教育文化奨学財団) Q&A

Q | 奨学金を受けることができるのは
県内居住者だけですか

A 保護者の生活の本拠地は、県内でなければなりません。単身赴任で家計支持者が一時的に県外で生活している場合は対象となります。また、保護者が県内居住者であれば、県外の高校に進学しても対象となります。

Q | ひとり親家庭や父母のいない子どもが
利用できる貸付制度はありますか

A ①高校や高等専門学校などの修学のための
資金(月額)
②小・中学校や高校、高等専門学校などの
入学のための支度資金
※詳しくは、こども家庭支援課
(☎72-7480)にお問い合わせください

子どもたちの育ちと学びを支援する教育条件整備運動署名のお礼

小郡市の教育条件整備運動の経緯

市は、児童・生徒一人ひとりを大切にする人権・同和教育を基盤とした学校づくりや、誰もが安心して暮らせる「人権のまちづくり」を推進していくために「教職員の加配(学級数に応じた数に加えて教職員を配置すること)」「高校奨学金制度の改善」「学び場支援事業(BBクラブやチューター)の充実」などを求める署名活動を行っています。

この署名活動は、部落差別により教育の機会を奪われ、十分な教育を受けることができなかつた被差別部落の親たちの「せめてわが子だけは自分と同じ思いをさせたくない」「十分な教育を受けさせたい」という切実な思いと、それに応えようとする学校・保護者・行政などが連携し、1983年から始まりました。

この取組によって加配された教職員は、全ての子どもたちの進路・学力保障をめざし個別指導や教育相談、家庭訪問、学び場支援事業など多岐にわたり活動しています。

令和6年度も署名にご協力ください

令和5年度は4年ぶりに各家庭をまわり、署名活動に取り組みました。多くの市民の皆さんにこの取組の趣旨や意義を理解いただき、147の団体署名と24,994筆の個人署名を集約することができました。こうして集約した「市民の声」を踏まえて、小郡市と福岡県への要請行動に取り組むことができ、その結果、令和6年度も市内全ての小・中学校に人権・同和教育推進のための教職員が配置されています。

今年も、子どもたちの育ちと学びを支援する教育条件整備運動の取組の一環として署名活動を行います。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

小郡市教育条件整備検討委員会
各校区「人権のまちづくり」推進連絡会

署名活動は奨学金制度の改善・充実につながっています

奨学金制度の改善は、教育条件整備の署名活動の中でも、重要項目として取り組んでいけるものです。主な改善点は、次のようなものがあります。

- ◆貸与金額が3段階に設定され、家庭の経済状況に応じて借りる額が選択可能に
- ◆返還時の負担を減らすため、毎月返還する月賦制度を導入
- ◆入学支度金の貸与時期を、入学後から入学前の3月に変更